

iVMS4200アクセスコントロール 操作マニュアル



使用ソフト及びバージョン:iVMS4200_AC(v.1.3.1.6)
使用認証端末型番及びバージョン:
(DS-PT12)DS-K1TA70MI-T v.2.2.6build20200716

1

iVMS4200 インストール手順
およびセットアップ

D'S SECURITY

1.1 iVMS4200 インストール手順



…[iVMS4200_AC]インストーラー
アクセスコントロール用



…多言語パッケージツール

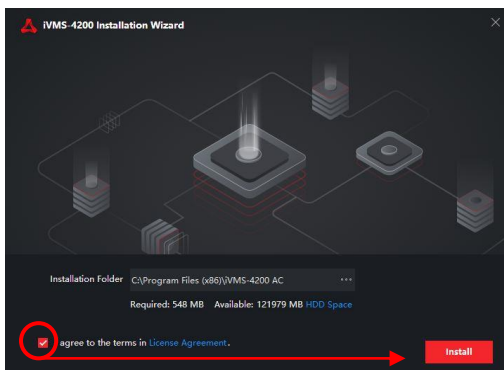
※初期設定は英語のみとなっております。

日本語に対応させるために多言語パッケージツールをインストールすることを推奨します。

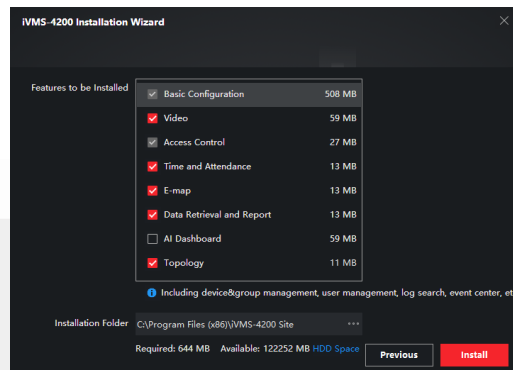


1.1 iVMS4200 インストール手順

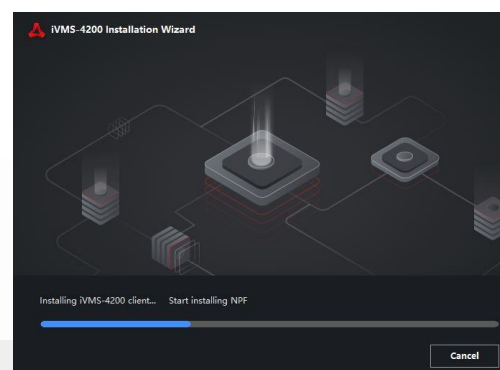
1.  のアイコンをクリックしてインストールを始めます。



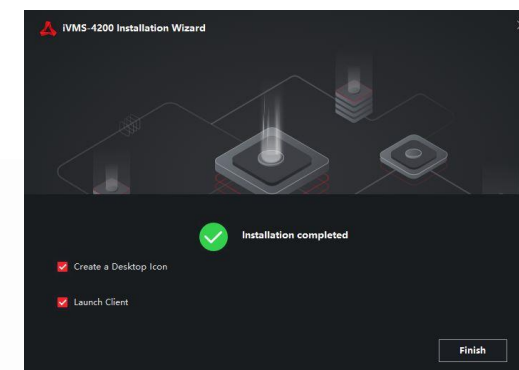
1. チェックを入れて、
[instsll]をクリックします。




2. インストールする項目を選定します。
※4200&VSにて表示があります。

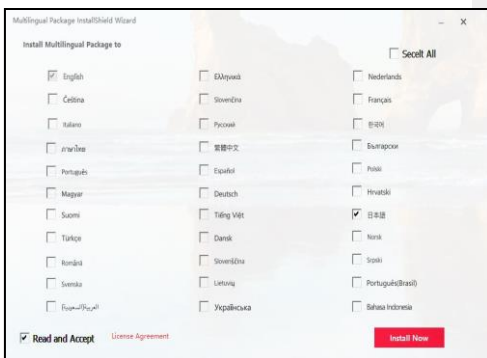


3. インストールには3~5分ほど
かかります。

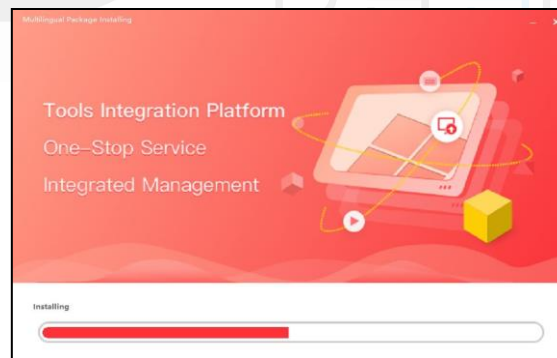


4. インストール完了です。
次は日本語化を行います。

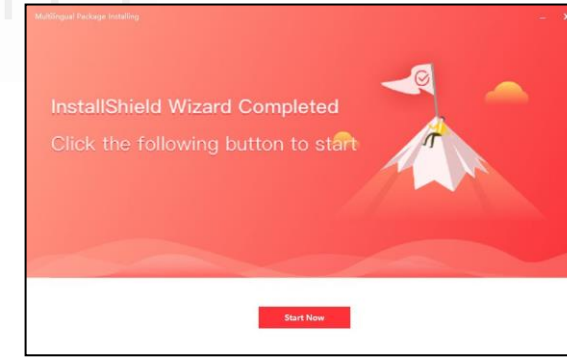
2.  のアイコンをクリックしてインストールを始めます。



1. [日本語]をクリックしてチェックを入れて、
[instsll Now]をクリックします。

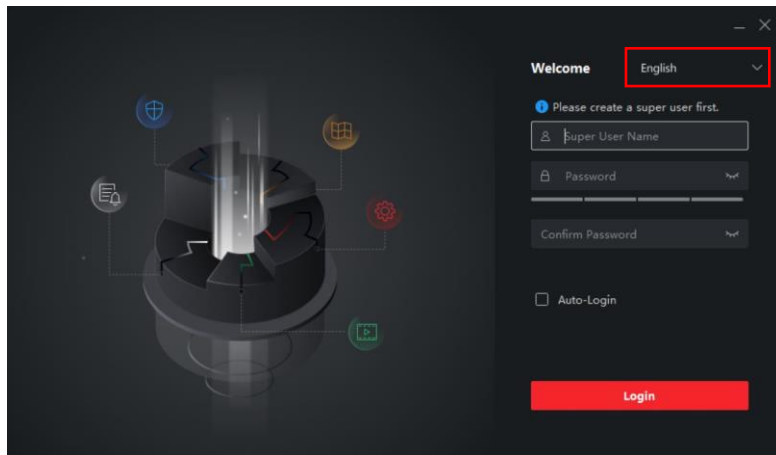


2. インストールには1~2分ほどかかります。

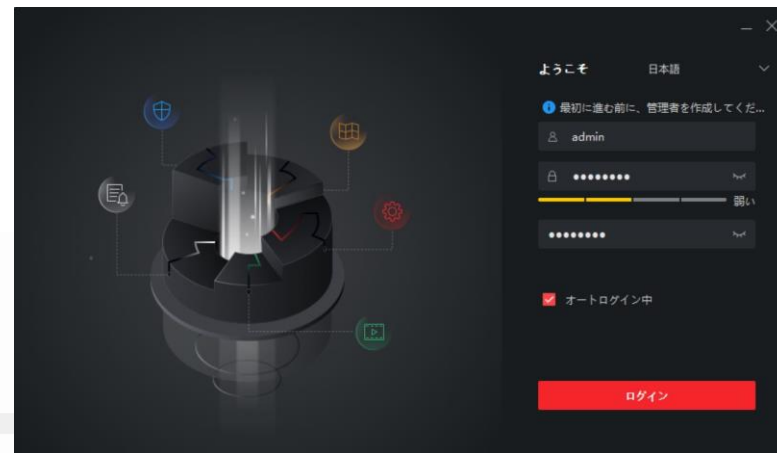


3. インストール完了です。

1.2 iVMS4200 セットアップ



1.インストール完了後、ソフトを起動します。
ソフト起動後は英語になっているため、赤枠箇所から日本語に切り替えを行ってください。



2.切り替え後、ユーザーID及びパスワードを設定し
[Login]をクリックします。



3.[セキュリティの質問を設定してください。]から
設定を行います。設定後、[ログイン]をクリックします。



4.起動するまでお待ちください。

2

デバイス登録

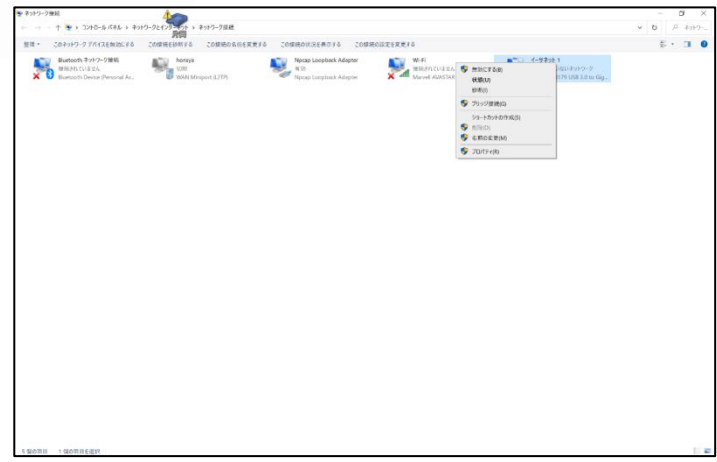
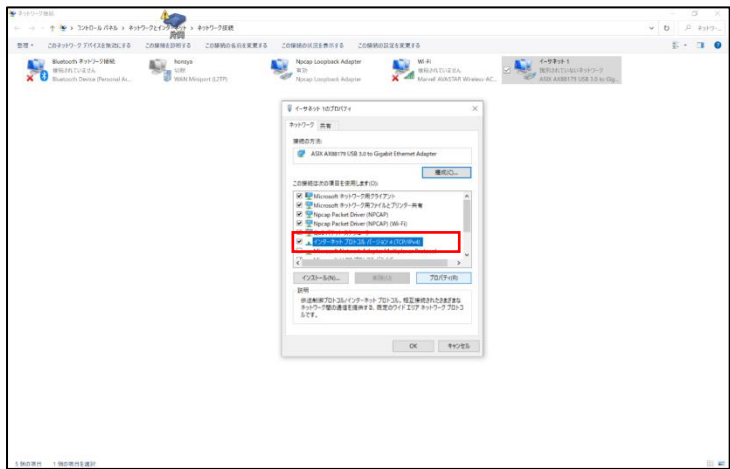
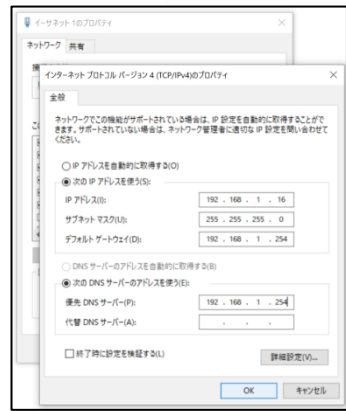
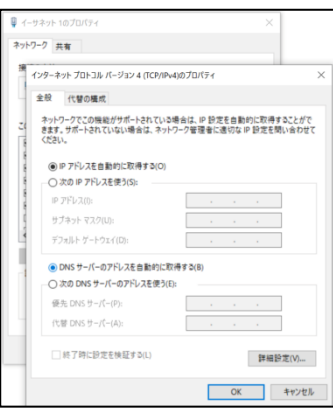
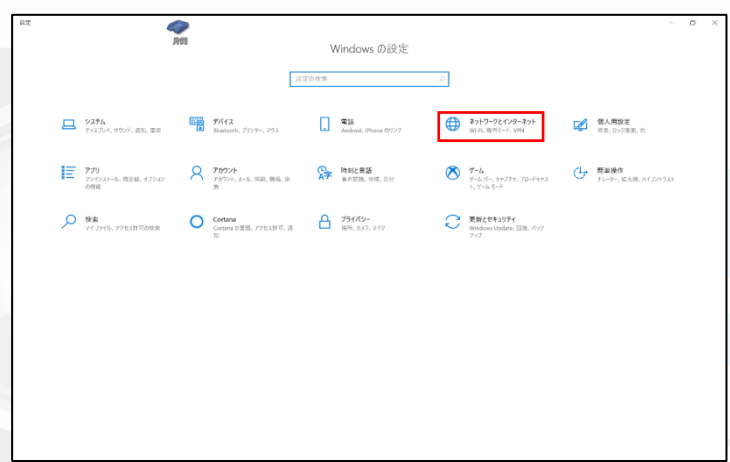
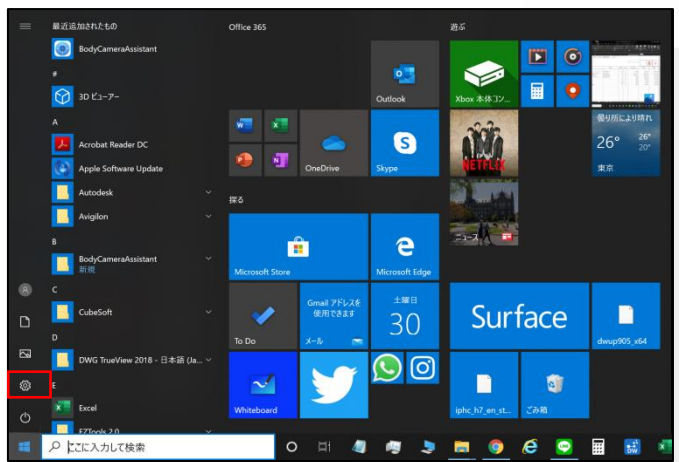
デバイスのパスワード変更

D'S SECURITY

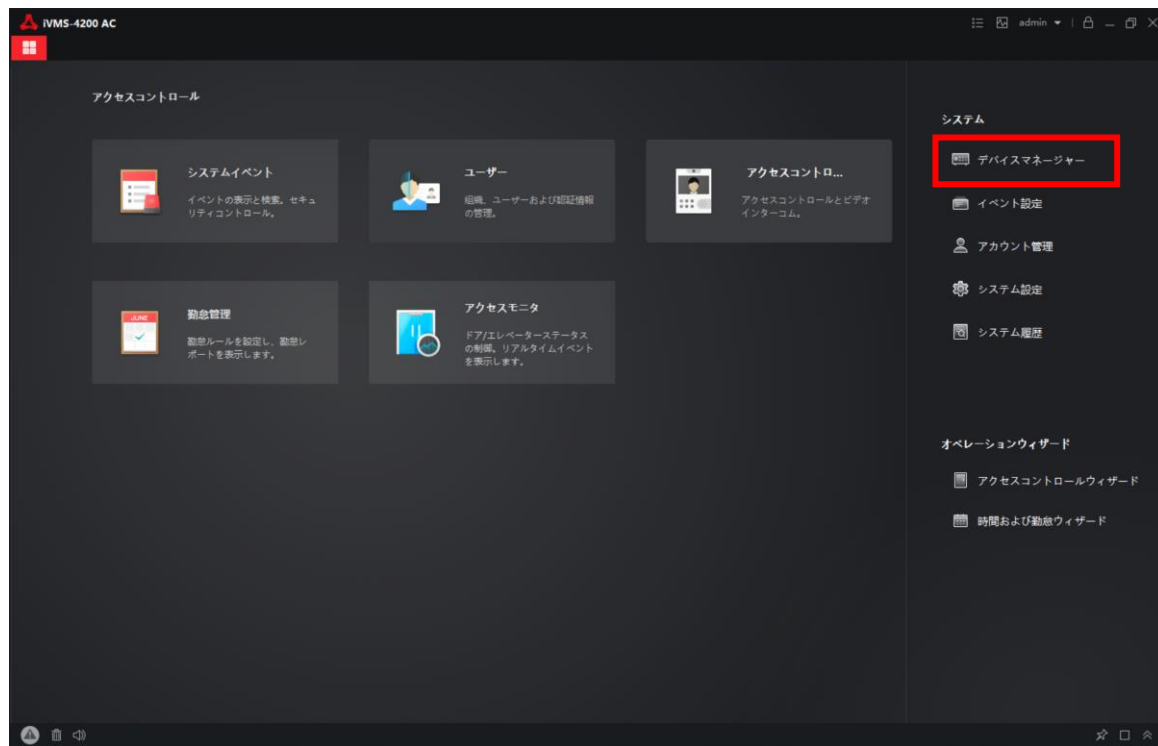
2.1

デバイス登録(パソコンIPアドレス設定方法)

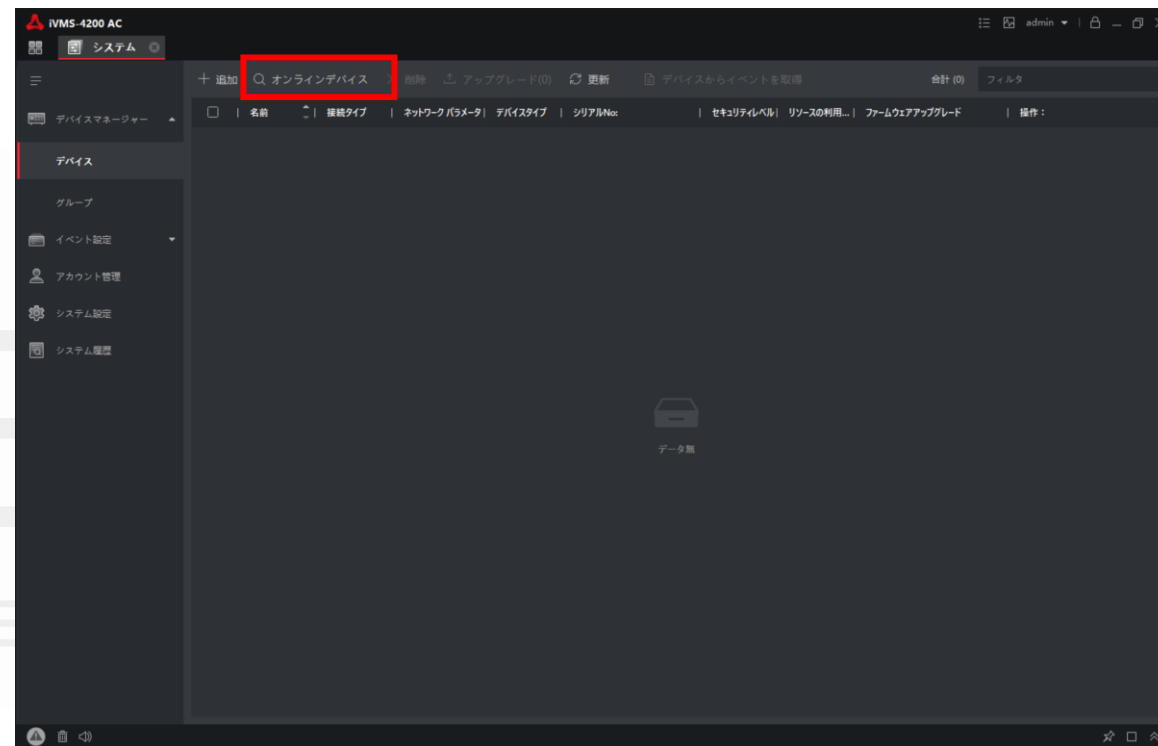
設定 > ネットワークとインターネット > アダプターのオプションを変更する > イーサネット(右クリックでプロパティを選択) > インターネットプロトコルバージョン4 > 次のIPを使うをクリックし、IPアドレスを入力します(認証端末のIPアドレスとは別のIPアドレスをご使用ください。)
例)認証端末のIPアドレスが[192.168.1.64] の場合、[192.168.1.64]のIPアドレス以外の[192.168.1.65]などをご使用ください。




2.1 デバイス登録

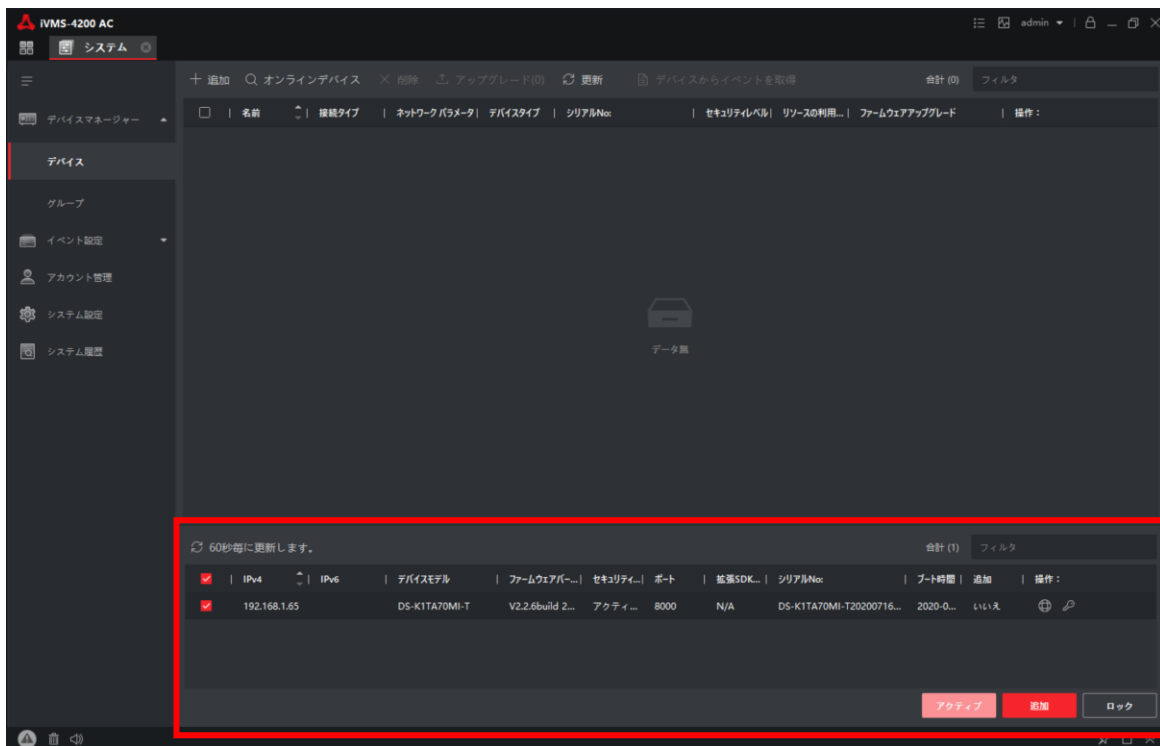


1.メインメニューから「デバイスマネージャー」をクリックします。

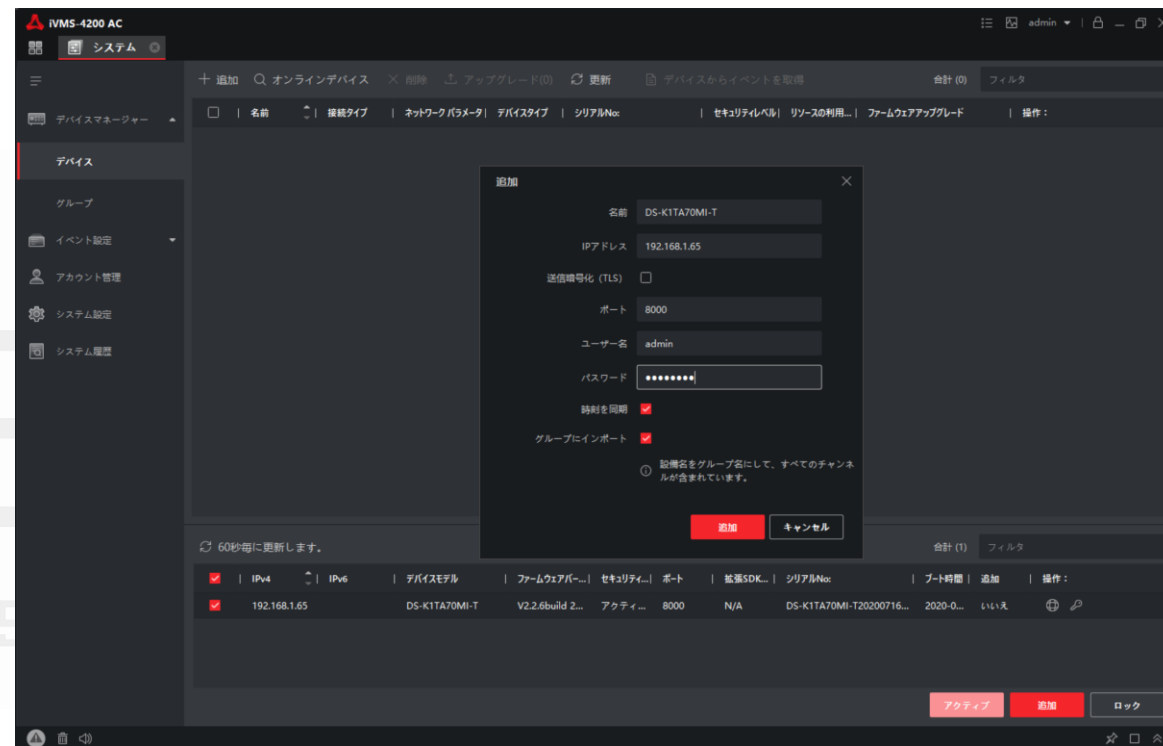


2.「 オンラインデバイス」をクリックします。

2.1 デバイス登録

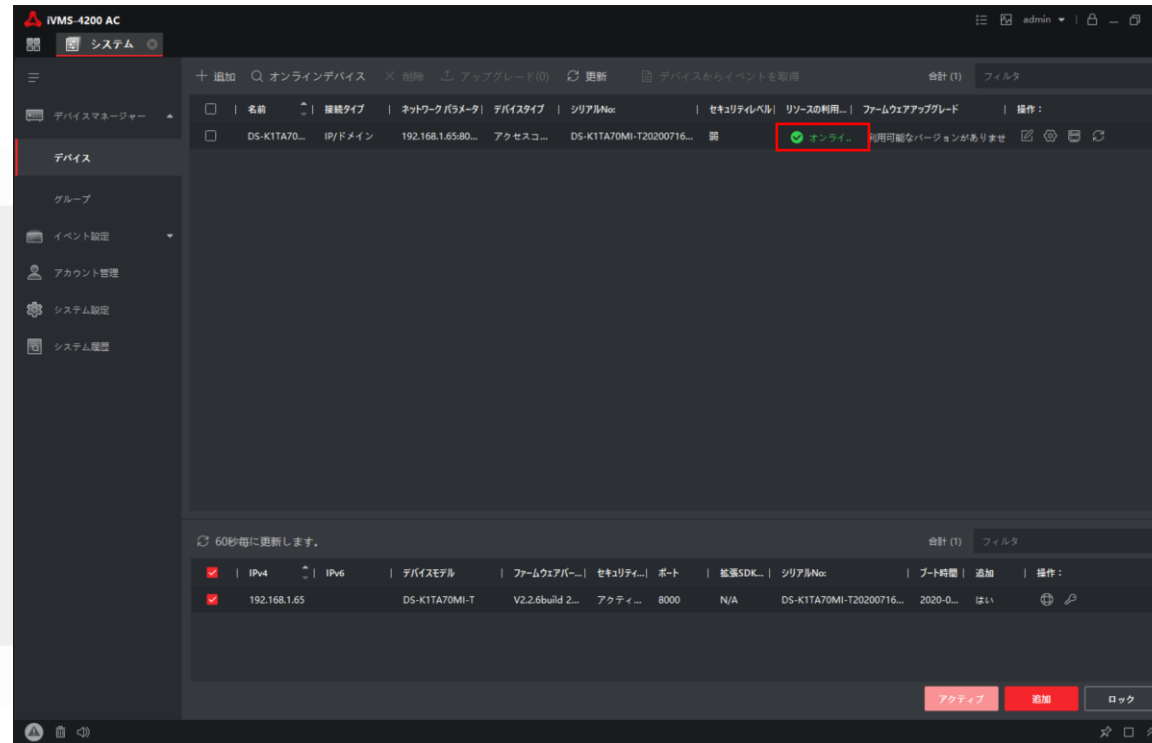


3.オンラインデバイスから登録を行うデバイスに✓を入れて「追加」をクリックします。



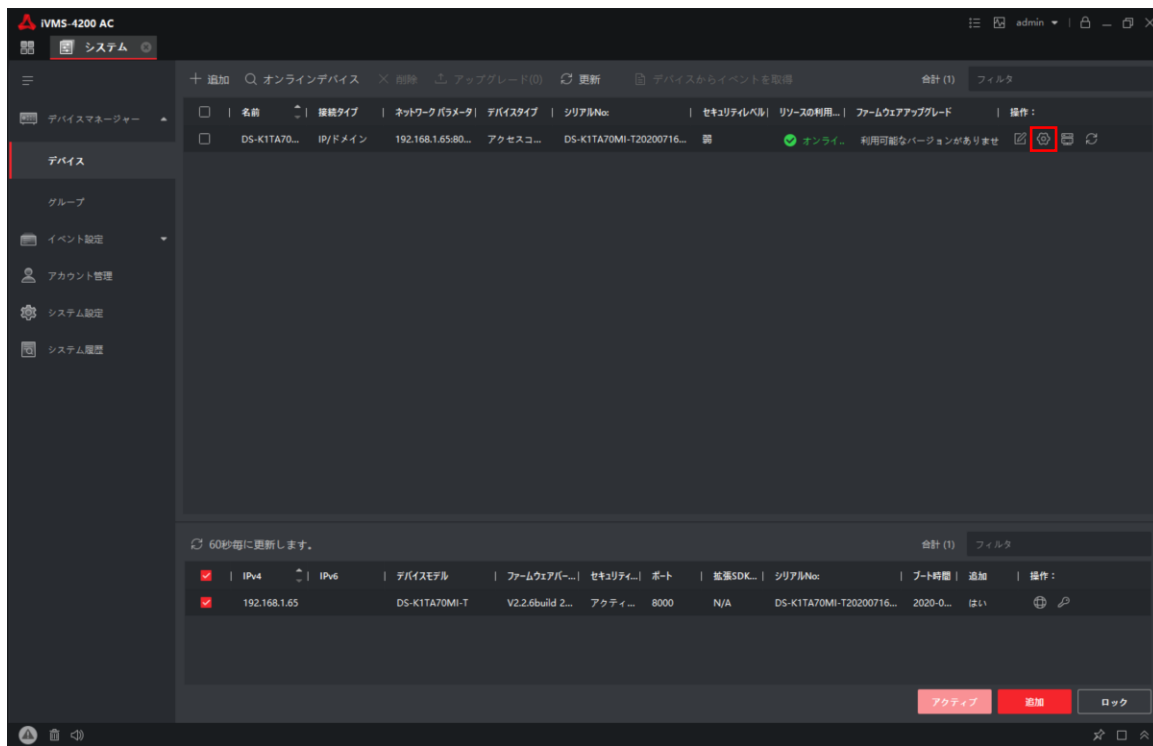
4.「名前」「IPアドレス」「ユーザー名」「パスワード」を入力後「追加」をクリックします。
※名前は任意の名称で設定してください。
※ユーザー名は[admin]となります。


2.1 デバイス登録

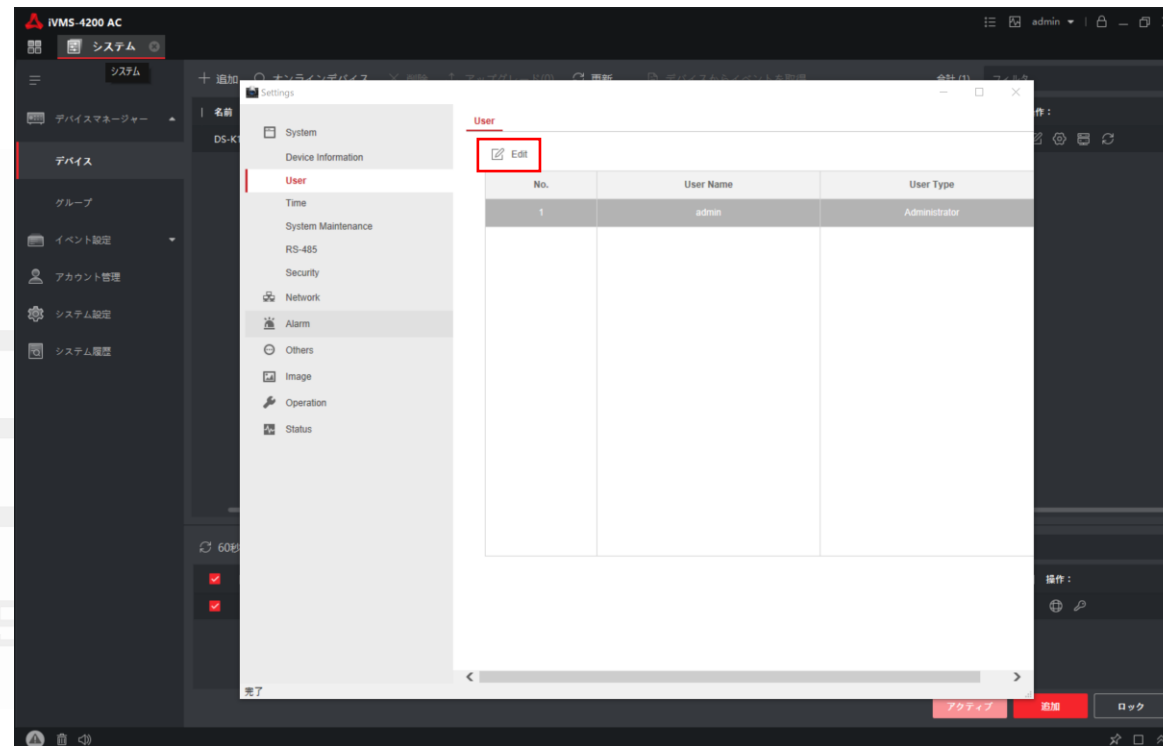


5.「リソースの利用状況」がオンラインになれば登録完了です。
ここでオフラインになる場合は[スライド7](#)でIPアドレスの設定を行ってください。

2.2 デバイスのパスワード変更

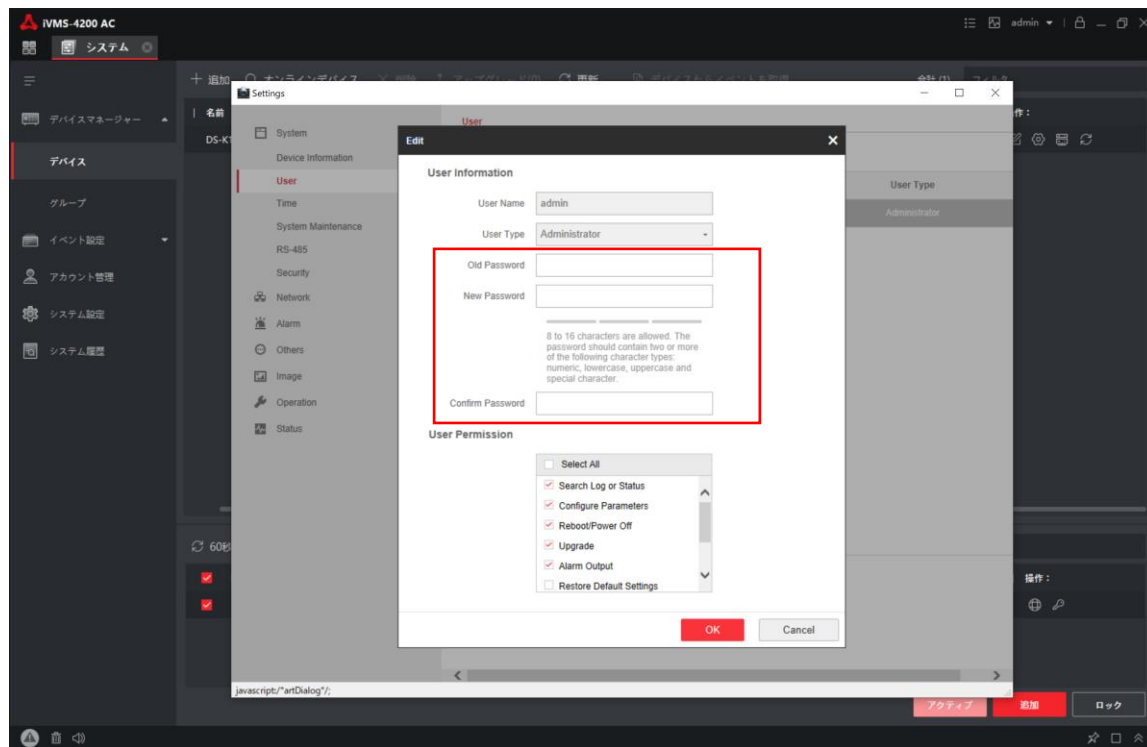


1. デバイス一覧の箇所から「」マークをクリックします。
※ 本体顔端末からパスワードを変更することはできません。

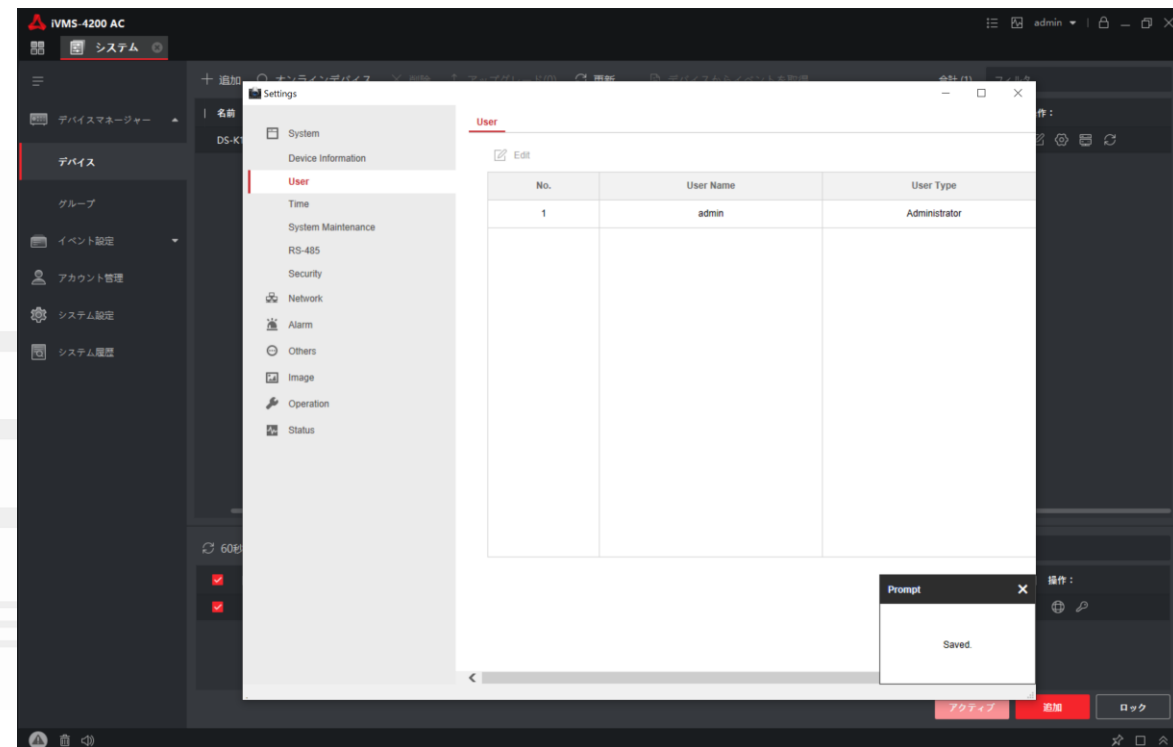


2. 顔認証端末の設定画面にアクセス後、
[System] > [User]にアクセスします。
その後、ユーザー名をクリックして、[Edit]を
クリックします。

2.2 デバイスのパスワード変更



3.[Old Password]の箇所に現在使っているパスコードを入力し、[New Password]にこれから使う新しいパスワードを入力します。最後に[Confirm Password]の箇所に確認用として再度同じパスワードを入力し、[OK]をクリックします。



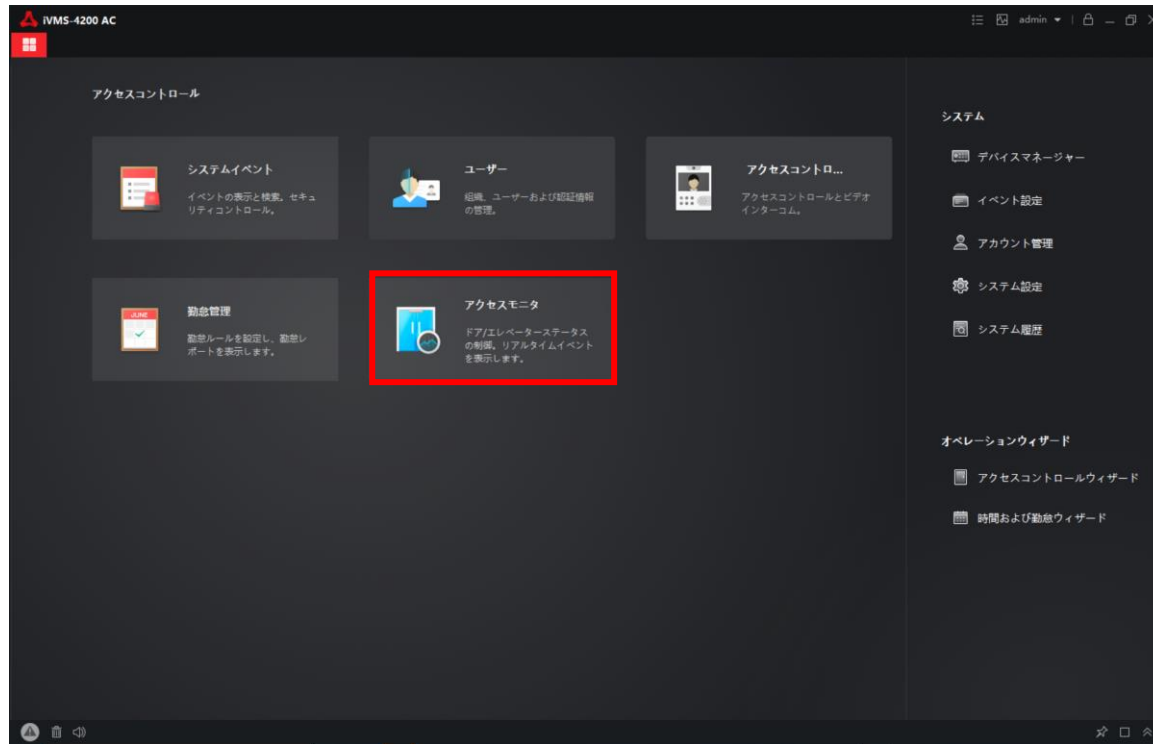
4.変更後、画面下部右に表示されますメッセージに[Saved]と表示があればパスワード変更完了です。

3

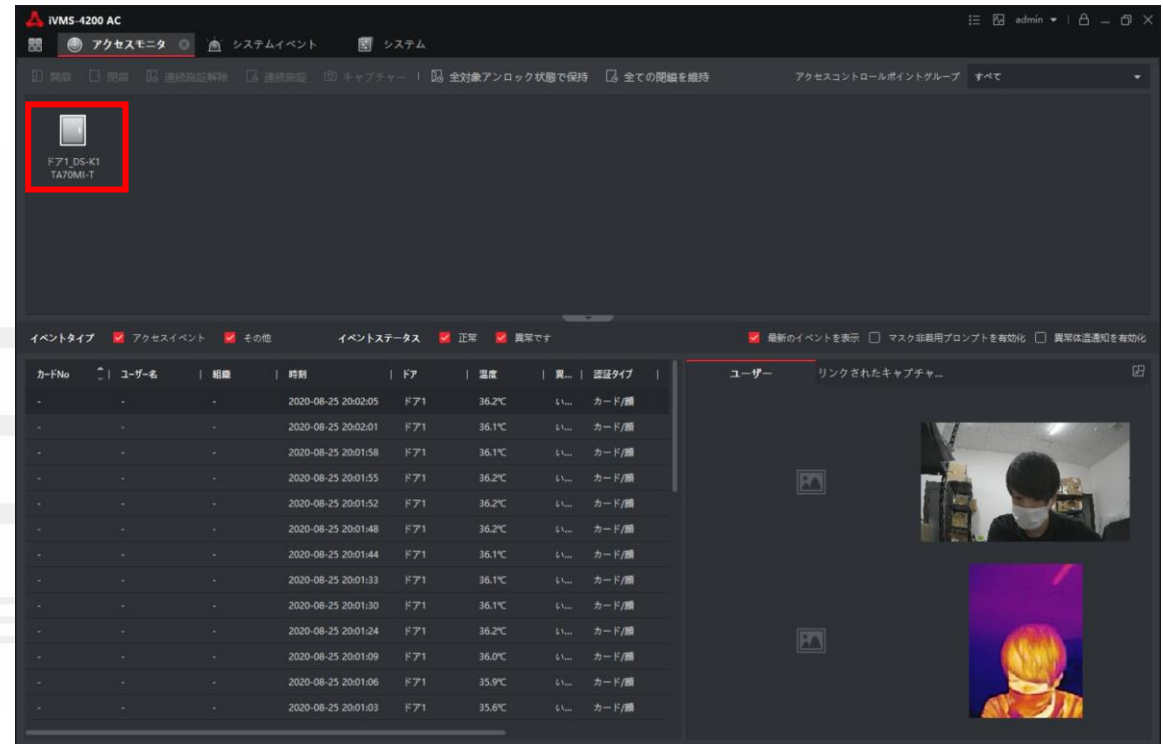
リアルタイム温度測定監視
温度測定結果検索
ログデータの取り出し

D'S SECURITY

3.1 リアルタイム温度測定監視

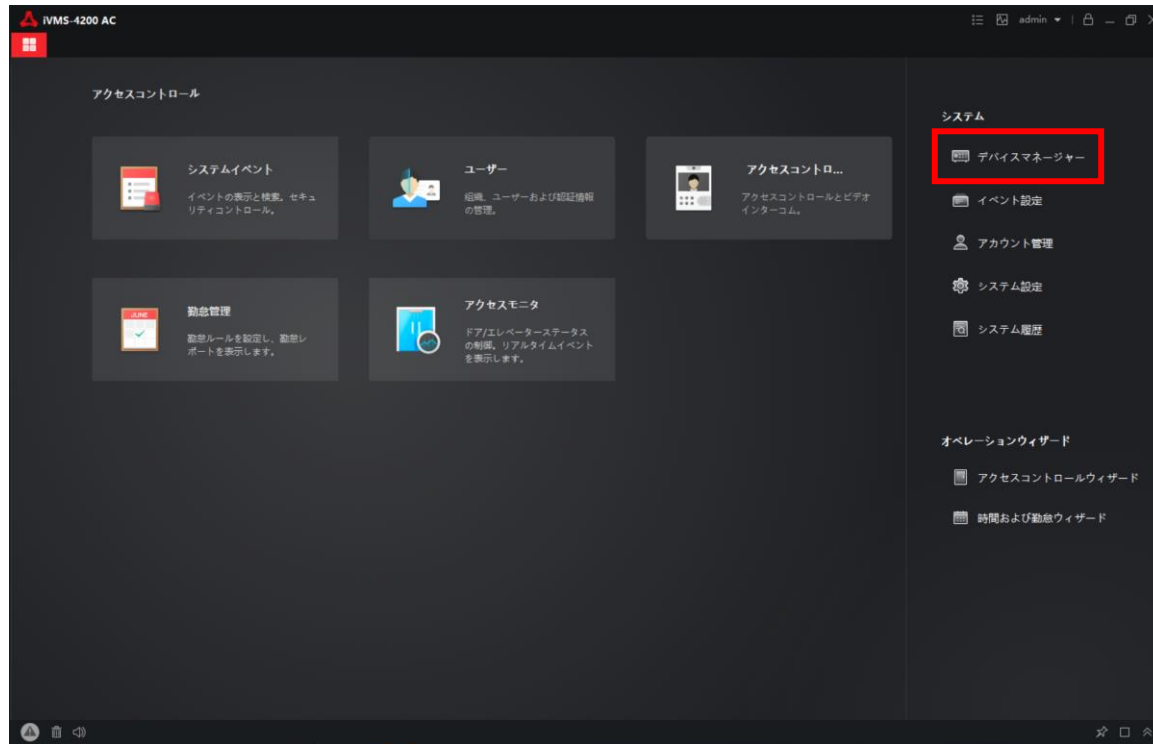


1.メインメニューから「アクセスモニタ」をクリックします。

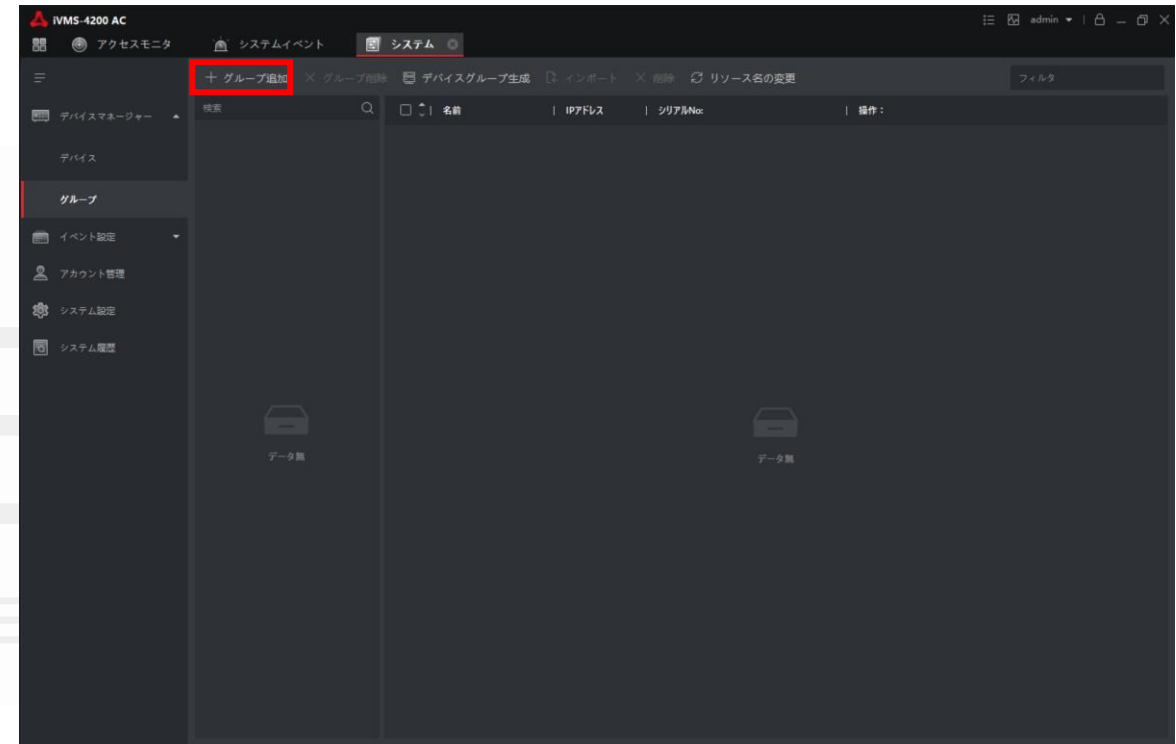


2.リアルタイムの温度測定結果はアクセスモニタにて表示されます。
※赤枠の箇所にアイコンが表示されない場合次ページから設定を行ってください。

3.1 リアルタイム温度測定監視(アクセスモニタ設定)



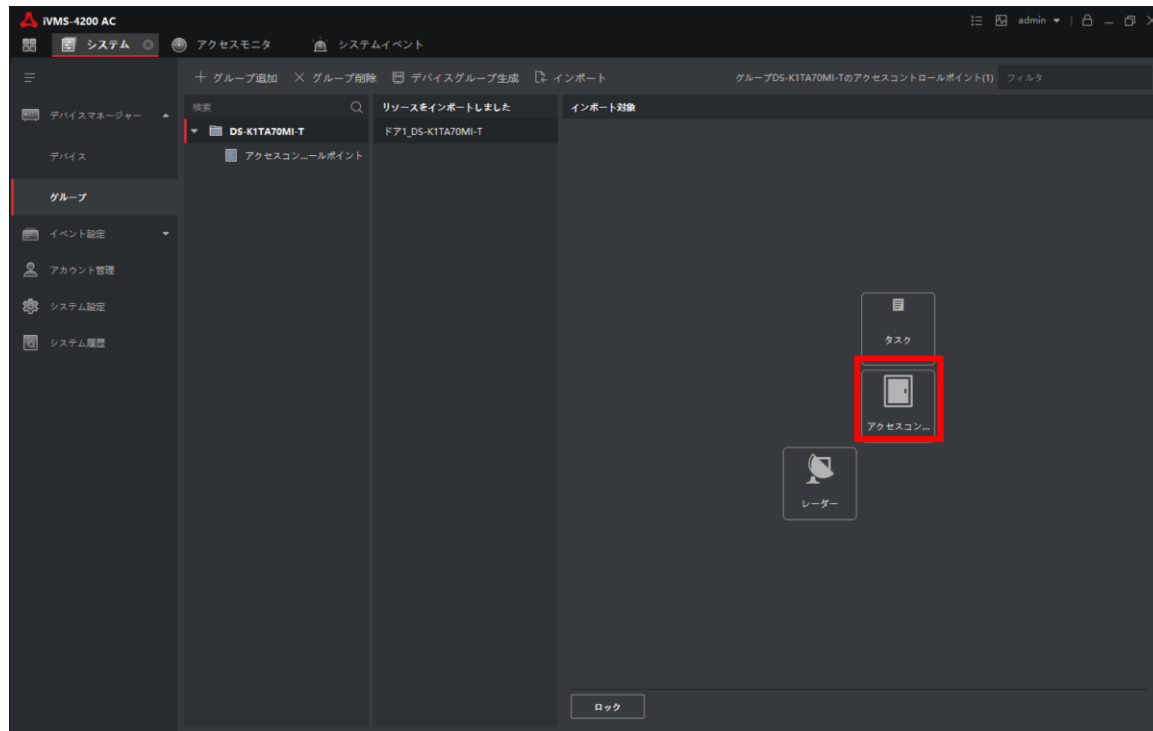
1.メインメニューから「デバイスマネージャ」に入ります。



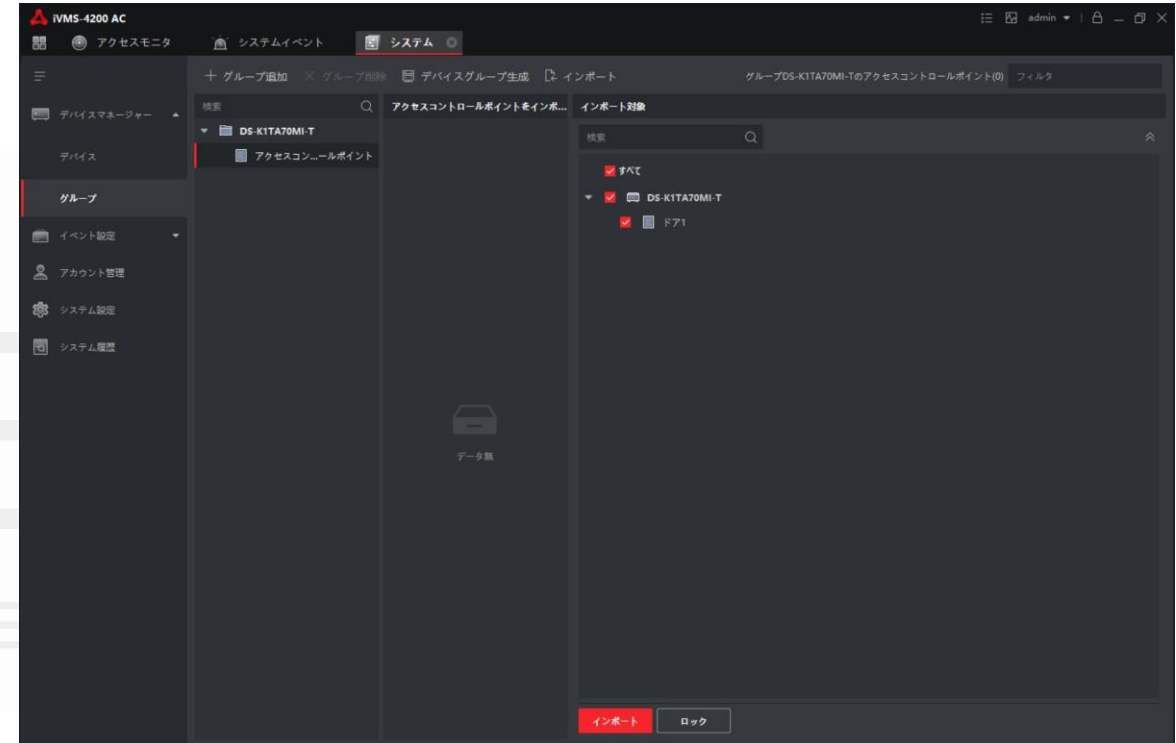
2.[デバイスマネージャ] > [グループ] にアクセスし、
[グループ追加]をクリックします。

※[スライド13](#)にて設定が必要な場合のみこのスライドにて設定してください。設定が不要な場合スキップしてください。

3.1 リアルタイム温度測定監視(アクセスモニタ設定)

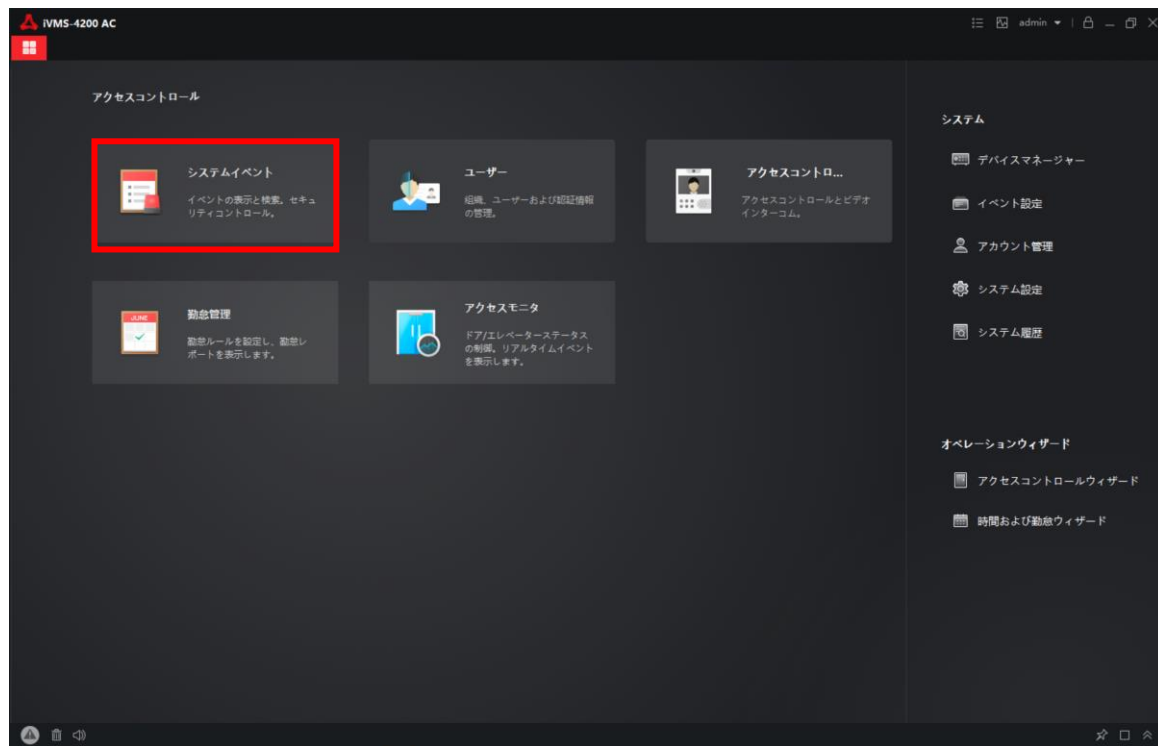


3.グループ名を設定します。
その後赤枠の「アクセスコントロールポイント」をクリックします。

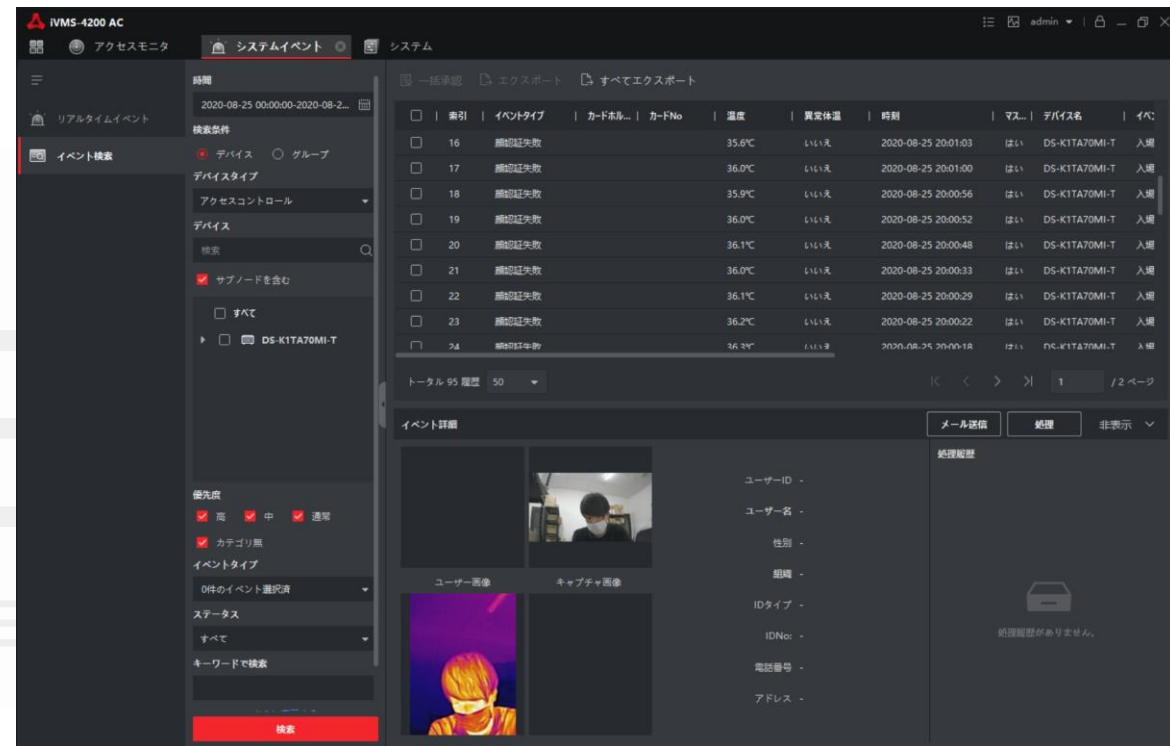


4.対象のデバイスに✓を入れて[インポート]をクリックして
グループ登録を完了させます。

3.2 温度測定結果検索

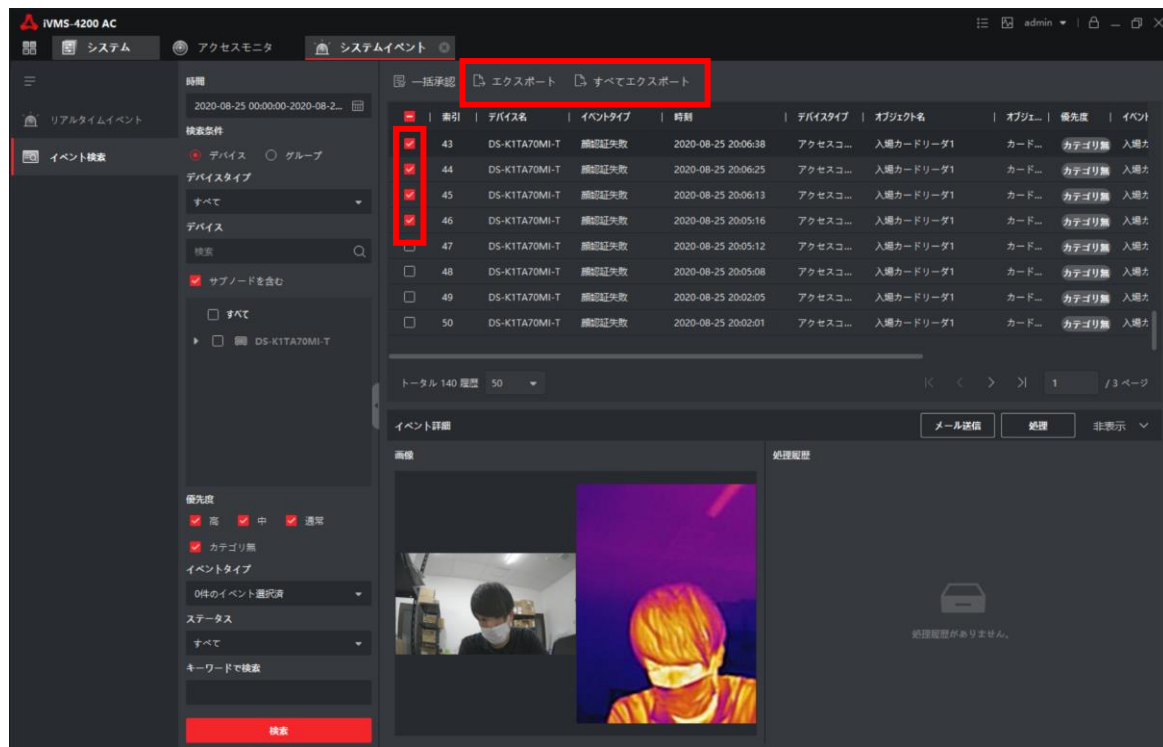


1.メインメニューから[システムイベント]をクリックします。。

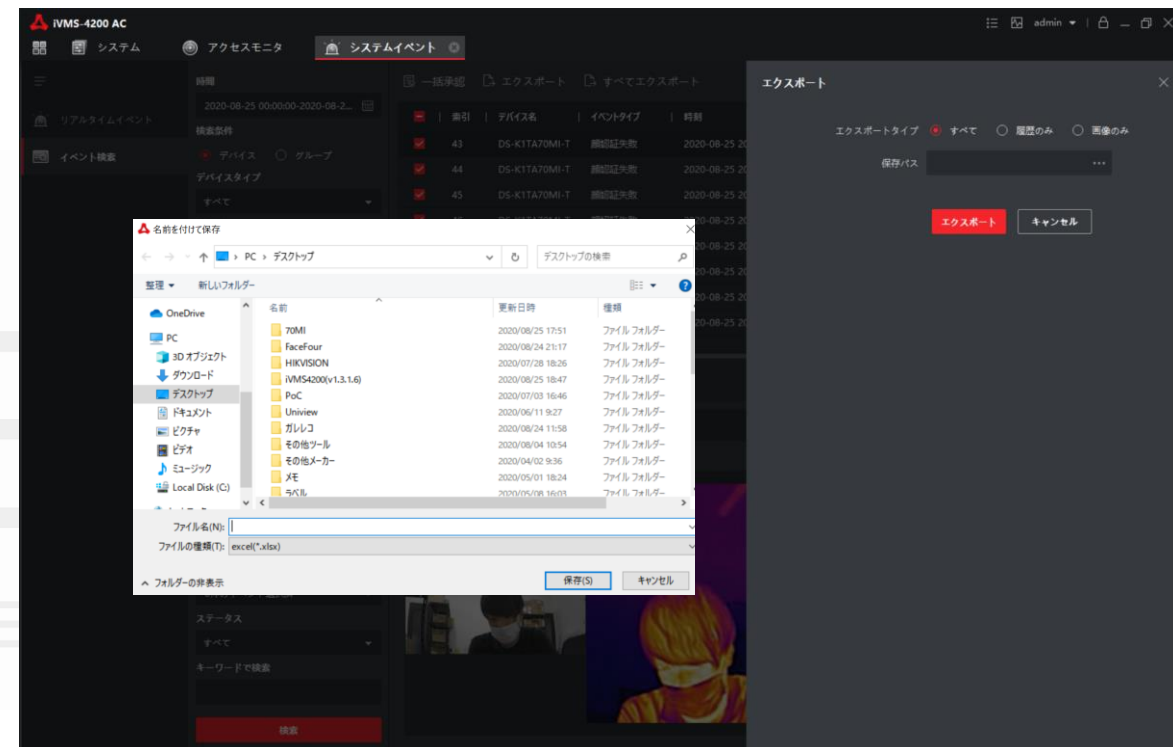


2.[イベント検索]から検索を行います。
[時間]にて日時を指定し、[デバイスタイプ]から[アクセスコントロール]を選択し、[検索]をクリックします。
表示結果の箇所過去の計測を温度を確認できます。

3.3 ログデータの取り出し



1.個別でデータを取り出す場合は、取り出しを行うデータに✓を入れて[エクスポート]をクリックします。
すべてのデータを取り出す場合は、[すべてエクスポート]から取り出しを行います。



2.[エクスポートタイプ]から[すべて][履歴のみ][画像のみ]を選択し後、保存パスから[...]をクリックし保存先を指定します。
保存先を選択後、[エクスポート]をクリックしてデータを保存します。
※履歴=ログデータ(csv,xlsx) 画像=キャプチャ写真(jpg)
すべて=ログデータとキャプチャ写真